

Society 5.0で北海道が変わる

(AI・IoT・RT技術の地方深化)

どなたでも
参加できます
(入場無料)

日時 2019年 2月16日(土)

13:30~16:45

会場

ANAクラウンプラザホテル札幌
3階 祥雲(札幌市中央区北3条西1丁目2-9)



第5期科学技術基本計画では、世界に先駆け
た「超スマート社会」の実現、すなわちSociety
5.0が掲げられています。AI, IoT, ネット
ワーク等の高度な情報技術の活用を、ものづく
りだけではなく、様々な分野に広げ、経済成長
や健康長寿社会の形成、さらには社会変革につ
なげていくものです。科学技術の成果があら
ゆる分野や領域への浸透を促し、地域社会にも
大きな変革が期待されています。

そこで本講演会では、Society 5.0が地域、
特に北海道にとってどのような期待と可能性
があるのか、それぞれ専門の立場から講演いた
だきます。参加費無料でどなたでも参加でき
ますので、お気軽においでください。

PROGRAM

- 13:30~13:50 挨拶 山極 壽一(日本学術会議会長・京都大学総長)(予定)
名和 豊春(日本学術会議連携会員・北海道大学総長)(予定)
- 13:50~14:30 講演 「Society 5.0時代における科学技術・イノベーション政策」
山脇 良雄(文部科学省文部科学審議官)
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:20 講演 「ロボット技術とその知能化~現状と社会実装加速に向けての将来展望~」
浅間 一(日本学術会議第三部会員・東京大学大学院工学系研究科教授)
- 15:20~16:00 講演 「農業における Society 5.0の実現に向けて」
野口 伸(日本学術会議連携会員・北海道大学大学院農学研究院副研究院長)
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~16:35 総合討論、質疑応答
座長: 但野 茂(日本学術会議第三部会員・(独)国立高等専門学校機構理事、函館工業高等専門学校学校長)
- 16:35~16:45 挨拶 寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学副学長、病院長)

- 主催 日本学術会議
- 共催 北海道大学

●参加申込・お問い合わせ先 日本学術会議北海道地区会議事務局(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)
Tel:011-706-2155・2166 Fax:011-706-4873 E-mail:suishin*general.hokudai.ac.jp
(上記E-mailアドレスの*マークを@に変えてお送りください。)

電話、FAXまたは電子メールで2月12日(火)までに上記へお申し込み下さい。(当日受付可)

学術講演会<参加申込書>

Society 5.0で北海道が変わる(AI・IoT・RT技術の地方深化)

フリガナ	
お名前	
会社・機関名	
所属部署・職名	
連絡先	〒 -
	TEL ()
	E-mail @

FAX 011-706-4873

(平成31年2月12日(火)までに送信して下さい。)

参加申込・お問い合わせ先

日本学術会議北海道地区会議事務局
(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

TEL : 011-706-2155・2166

FAX : 011-706-4873

E-mail : suishin*general.hokudai.ac.jp

(上記 E-mail アドレスの*マークを@に変えてお送りください。)

*お申し込みいただいた方々の個人情報については同意なしに第三者に開示・提供することはありません
(法令などにより開示を求められた場合を除く)。